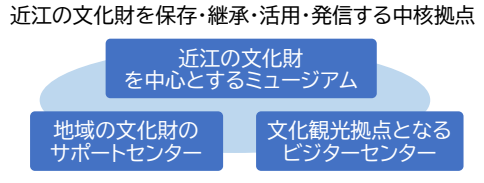


(仮称)新・琵琶湖文化館整備事業に係る業務分担と要求水準の考え方(案)について

(仮称)新・琵琶湖文化館基本計画(令和3年3月)

- 1. 基本理念**
近江の文化財で“つなぐ”“ひらく”未来の滋賀
近江の文化財で、人と地域、歴史と未来、滋賀と世界をつなぐ心豊かで持続可能な滋賀をひらく
目指す姿：県内外から多くの人に親しまれ、来館される施設
- 2. 施設像**
近江の文化財を保存・継承・活用・発信する中核拠点

 - 近江の文化財を中心とするミュージアム
 - 地域の文化財のサポートセンター
 - 文化観光拠点となるビジターセンター
- 3. 施設整備計画**
 - ①整備基本方針
文化財を守り継承する施設(公開承認施設を目指す)
立地環境との調和、ユニバーサルデザイン、環境負荷低減
 - ②立地 大津市浜大津5-1-1 大津港湾業務用地内3,000㎡
 - ③施設規模等(想定延床面積)約6,700㎡
(想定整備費)69億円
- 4. 来館者目標** 200,000人

今後のスケジュール

令和4年6月	実施方針(要求水準)案の公表
8月	PFI法に基づく特定事業の選定・公表
11月	事業実施に向けた入札公告
令和5年6月	落札者の決定・公表
10月	議会議決を経て契約締結
令和6年度中	設計(1.5年)
令和7年春頃	建設工事(2年) ※躯体完成は令和8年夏まで
令和9年春頃	竣工 開館準備業務
夏頃	枯らし期間終了後、収蔵品搬入等
秋頃	開館
令和24年3月	開館後のPFI事業期間：約15年

設計・建設【PFI事業者が提案・実施】

- 1. 施設計画**
 - ①文化財を守り継承する施設
 - ・文化財保護法の「公開承認施設」の施設要件を満たす
 - ・免震構造とする。浸水想定は1.0mとする
 - ・基本計画に沿った諸室確保
【例】収蔵庫(1,500㎡)、展示室(850㎡)等
 - ②立地環境と調和し、人々に親しまれる交流空間の創出
 - ・土地の歴史的背景を感じさせ、周辺景観と調和する魅力的なデザイン
 - ・周囲に開かれ、にぎわいを生み出す交流空間の創出
 - ・展望スペースからの歴史的景観へのみちびき
 - ・地域材、近江の伝統技法・意匠の活用
【例】県産材(木材や瓦等)や穴太衆石積の意匠活用による館内外デザイン
 - ③ユニバーサルデザイン
 - ・あらゆる来館者の安全・快適な利用
 - ・来館者動線と文化財動線の明確な区分と、わかりやすい導線計画
 - ④環境負荷低減
 - ・ZEB Ready対応、太陽光発電の設置、県道下の下水熱活用
 - ・県産材の活用
 - ⑤その他
 - ・展示室、収蔵庫は2階以上に設けること
 - ・来館者入口は、大津港地下駐車場屋上側と大津港ロータリー側
 - ・壁面「舍利供養」の設置
 - ・敷地東側に隣接する管理用通路を設ける。(幅6m、3,000㎡と別)



- 2. インフォメーション・ラーニングゾーンの展示等整備**
子どもから大人まで気軽に近江の歴史や文化に触れる機会や学ぶ機会の提供にかかる提案をすること
1階に設けることを基本とし、入場無料とする。
 - ①デジタル技術を活用した体験型展示
 - ・「地理」、「社寺」、「文化財」の基本的な情報を分かりやすく提供
 - ・AR、VRや3D映像などのデジタル技術を活用した、資料鑑賞を補完し、利用者が楽しめるコンテンツの創出
 - ※施設コンセプトに合致した新たな展示手法を積極的に活用すること
 - ②ライブラリ
 - ・来館者が閲覧できる資料、文化観光情報の提供等
 - ※オープンスペースの活用も可

施設計画	建築計画、構造計画、設備計画、外構計画
施設整備	事前調査、建物設計、建設、展示設計、展示制作、工事監理、備品調達

運営・維持管理

- 運営業務【県直営】**
 - 1. 学芸業務**
 - ①収集・保管
 - ・近江の文化財の寄贈・寄託による収集、収蔵品管理、地域文化財の緊急保護
 - ②展示
 - ・実物資料を中心とした様々なテーマ、切り口による展示(企画展中心の展示運営)
 - 【例】展覧会「近江の美ー神と仏への祈りー」ほか。社寺等と連携した展示・講演等
 - ・オンライン展示
 - ・地域連携企画展(地域の文化財へのアウトリーチを含む)
 - ・県立美術館など他の施設と連携した企画の実施
 - ③調査・研究
 - ・近江の文化財に関する調査・研究、紀要発行、論文発表
 - ・大学や研究機関との連携による保存科学分野、調査分析など専門的知見の活用
 - 2. 教育普及業務**
 - ④情報発信・交流(地域にかかる取組は⑤に区分)
 - ・県内の学校、大学における文化財学習プログラムの整備
 - ・収蔵品データベースの一部公開
 - ・すべての利用者に対応した取組【例】触れる模型を用いた視覚によらない文化財鑑賞等)
 - 3. 広報業務**
 - ・館の取組を効果的に情報発信するための戦略的な広報
 - 4. 地域文化財の保存・活用**
 - ⑤地域文化財の保存・活用支援
 - ・地域の文化財のサポートセンターとしての技術支援・相談機能の確保
 - ・地域の文化財所有者等との連携企画(社寺連携展示、寄託品一時返還時の祭り等発信、講座・講演等)
 - ・地域の祭りや伝統芸能などの県民参加型イベントの開催
【例】地域に継承される伝統芸能の模擬実施や参加体験を通じた担い手確保への協力



地域連携企画展



地域文化財の保存支援

学芸業務等	収集・保管、展示、調査・研究、教育普及、広報、地域文化財の保存・活用
モニタリング	事業実施状況の監視等(設計・建設に係るモニタリングを含む)

●維持管理等業務【PFI事業者が提案・実施】

- 1. 維持管理業務**
 - ・施設等保守管理、修繕、清掃、植栽管理、環境衛生管理、警備
- 2. 文化観光等業務**
 - ①文化観光業務
 - ・近江の文化財周遊プログラムの企画(必要に応じて専門家が協力)
 - 【例】湖上交通を用いて竹生島を訪問し、文化財について専門家が解説する企画など
 - ・近江の文化財や歴史・文化に触れ、県内周遊の促進につながる情報発信
 - ・外国人観光案内所: カテゴリー1以上(認定を受けることにより、日本政府観光局から国内外に案内)
 - ②集客業務
 - ・集客業務【例】話題性のあるイベント等の企画・実施(主に1階の入館無料部分)
- 3. その他**
 - ・WEB業務(制作、更新等)
 - ・事務支援(【例】来館者対応、施設貸出、多言語化、印刷物作成等の事務支援)
 - ・インフォメーション・ラーニングゾーンの運営
 - ・ミュージアムショップの運営(グッズ開発含む)



開館準備	開館前の維持管理(収蔵品データベース構築を含む)、文化観光等、その他
維持管理	施設等保守管理、修繕、清掃、植栽管理、環境衛生管理、警備、(利用料収納支援)
文化観光等	文化観光、集客、その他